

小樽市立小学校の学習課題(6年生)

5月18日(月)～22日(金)

【国語】 ☆計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

【勉強すること】 ※課題とは別内容ですが、光村図書ホームページ(光村図書からのお知らせ)に、学習支援コンテンツもございます。

◎「漢字の広場1」(教科書44ページ)

- (1)「漢字の広場1」を見て、習った漢字をすべて声に出して読んでみましょう。
- (2)教科書の〈例〉を参考に、絵を見て-----の漢字を使い、出来事を伝える文を3つ書きましょう。

◎「笑うから楽しい」(教科書46、47ページ)

- (1)「笑うから楽しい」を読んで、筆者の考えが書かれている段落を選び、筆者の考えをノートにまとめましょう。
- (2)筆者の考えの根拠(こんきょ)となる事例を2つノートに書き、事例に対するあなたの感想を書きましょう。

◎「時計の時間と心の時間」(教科書48～57ページ)

- (1)48～53ページまでを読んで、わからない言葉をノートに書き、意味を調べましょう。また、1字下がるところから、形式段落をつけましょう。(形式段落は8つあります)
- (2)形式段落③～⑥から、「心の時間」の進み方が変わる事例を4つノートに書きましょう。(各形式段落に1つずつあります。)
- (3)54ページの下段「話し合いの例」を参考に、筆者はなぜ複数の事例を挙げて説明したのかを考え、ノートにまとめましょう。
- (4)55ページの下段「発表の例」を参考に、筆者の考えに対しあなたはどのような感想を持ったのか、自分の経験と比べながら、ノートにまとめましょう。
- (5)57ページを読んで、『昼休みは長いほうがいいのか、短いほうがいいのか』について、「主張と事例」を明らかにして、自分の考えをノートに書きましょう。

◎「新しい漢字」(教科書45～57ページ)

- (1)299ページを見て、漢字の書き順を^{かくにん}確認しましょう。
- (2)45～57ページの下段に出てくる漢字を練習しましょう。また、出てきた漢字を使い、単文をつくり漢字を覚えましょう。

【保護者のかかわり方のポイント】 *可能な範囲でお願いします。

- 練習した漢字が正しいかどうか、時々確認していただき、字形が整っている漢字を褒めていただけると、意欲向上につながると思います。
- P57『昼休みは長いほうがいいのか、短いほうがいいのか』では、保護者の方の主張と経験を伝えていただき、お子様の書いたノートをもとに、相違点や共通点を比較しながらお子様の主張を聞いてください。また、相違点や共通点から、主張を議論していただけると「説得力」を高める言い方・書き方の学習に結びつくと思います。

小樽市立小学校の学習課題(6年生)

5月18日(月)～5月22日(金)

【社会】

<学習内容> ※学習したところに☑をしましょう。

1. 「国会のはたらき」(教科書22～23ページ)を読んで、次の学習をしましょう。
 - 教科書の本文から大切だと思うキーワードを見つけ、アンダーラインを引きましょう。
 - 「国会」の多数決で決められていることには、どんなことがありますか。教科書から探して、ノートに書き出してみよう。
 - 国会で、衆議院しゅうぎいんと参議院さんぎいんの両方で話し合う理由を考えて、ノートに書きましよう。また、衆議院しゅうぎいんと参議院さんぎいんの違いちがを表を使ってノートにまとめよう。
 - 国会議員が選挙で選ばれる理由を考えて、ノートに書きましよう。
2. 「内閣のはたらき」(教科書24～25ページ)を読んで、次の学習をしましょう。
 - 教科書の本文から大切だと思うキーワードを見つけ、アンダーラインを引きましょう。
 - 内閣ないかくの主な仕事をノートに書きましよう。
 - 内閣総理大臣ないかく しゅしやう(首相)と国务大臣の関係をノートにわかりやすく図で表してみましよう。
 - 教科書の「厚生労働省調べ」を参考に、「農林水産省(=食料と関係)」「文部科学省(=学校と関係)」のどちらかを選び、どんな仕事をしているか、インターネットや社会科の資料集などで調べて、ノートに書きましよう。
3. 「裁判所のはたらき」(教科書26～27ページ)を読んで、次の学習をしましょう。
 - 教科書の本文や写真の説明文から大切だと思うキーワードを見つけ、アンダーラインを引きましょう。
 - 裁判所さいばんしょはどのような仕事をしているのかをノートに書きましよう。
 - 教科書の「裁判員制度さいばんいん」は、どのような裁判さいばんの制度かをまとめてノートに書きましよう。
 - 「三審制さんしんせい」の意味をノートにまとめましよう。
 - 「三権分立さんけんのしくみ」の関係図をノートに書き、お互いたが やくわりの役割を考えてましよう。

保護者の方へ


社会科の「主体的な学び」のためには、子どもたちが問題意識をもつこと、予想することがとても大切です。ニュースで取り上げている身近な政治の問題に「あなただったら、どう考える?」と、家族で話題にしてみてください。


自分事として考えることが、すべて主体的な学びにつながります。

小樽市立小学校の学習課題 (6年生)

5月18日(月)～5月22日(金)

【算数】

 ……勉強するときの大事なポイントです。

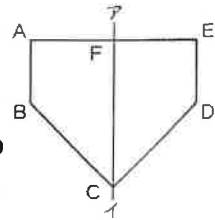
<学習内容>  ノートには日にち・学習内容・自分の考えや大切なことを書いていこう!

◆3 「対称な図形」(教科書39～41ページ)

1 教科書39～40ページを学習しよう

(1) 対称な図形の^{ちようてん}頂点、辺、角について調べよう。

- ① 35ページの線対称な図形①を対称の軸アイで2つに折ったとき、ぴったり重なる頂点、辺、角はどれとどれか、ノートに書きましょう。

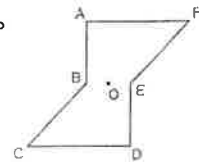


 四角形 ABCF と四角形 EDCF は合同な図形ですね!

- ② 「対応する」という言葉をおぼえよう!(下の文をノートに書きましょう)

線対称な図形を対称の軸で2つに折ったとき、ぴったり重なる頂点、辺、角を、それぞれ 対応する頂点、対応する辺、対応する角といいます。

- ③ 35ページの点対称な図形②を対称の中心Oで 180° 回転させたとき、もとの図形とぴったり重なる頂点、辺、角はどれとどれか、ノートに書きましょう。



 四角形 ABEF と四角形 DEBC は合同な図形ですね!

- ④ 点対称でも「対応する」という言葉をつかいます!(ノートにかきましょう)

点対称な図形を対称の中心Oで 180° 回転させたとき、もとの図形とぴったり重なる頂点、辺、角を、それぞれ 対応する頂点、対応する辺、対応する角といいます。

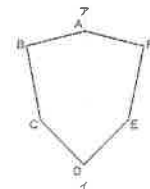
線対称な図形も点対称な図形も、対応する辺の長さは等しくなっています。また、対応する角の大きさも等しくなっています。

- (2) 40ページの問題2、3、「アルファベットで対称探し」をやってみましょう。

2 教科書41ページを学習しましょう。

(1) 線対称な図形の性質をくわしく調べましょう。

- ① 対応する2つの頂点を直線で結ぶと、対称の軸アイとどのように交わるでしょうか。

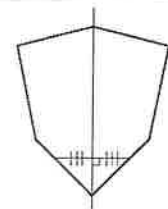


 交わり方や直線の長さについて考えをノートにかきましょう!

- ② 教科書41ページの「線対称な図形の性質」についてのまとめをノートに書きましょう。

 交わり方や直線の長さについて説明できるようにしましょう!

- ③ 頂点以外の対応する点を結んでも、同じことが言えるか確かめましょう。



- (2) 41ページの問題4をやってみましょう。

小樽市立小学校の学習課題(6年生)

5月18日(月)～5月22日(金)

【理科】

《6年生のみなさんへ》

理科は、観察や実験を通して、色々な不思議について学んでいく教科です。大切なのは、「どうなってるのかな？」と自分の考えや予想をもつことです。そして、観察や実験を通して、「なるほどな～！」と、学びを深めていきます。休業中の学習は、実際に観察や実験をする事はできません。「きっと、こうなるんじゃないかな？」と、自分で予想を立てながら、教科書を読む事が大切です。学校が始まった時に、みんなの予想や考えを出し合いながら、理科の不思議を楽しみましょう。

〈学習内容〉

「物の燃え方と空気」(教科書12～29ページ)

◆2「物を燃やすはたらきのある気体」(18～20ページ)

教科書を読んで、物を燃やすはたらきのある気体について考えよう。

○18ページを読んで、物を燃やすはたらきのある気体を予想し、ノートにまとめましょう。

○19ページを読んで、物を燃やすはたらきのある気体の調べ方をノートにまとめましょう。

○19ページの実験2は、学校で先生といっしょに実験します。物を燃やすはたらきのある気体を予想して、理由と合わせてノートにまとめましょう。

チャレンジ!

※教科書の写真や絵を参考にして、図やイラストをいれてまとめると楽しいですね。

◆3「空気の变化」(21～25ページ)

物が燃える前と物が燃えた後とで、空気がどのように変わるのかを考えよう。

○21ページの〈予想しよう〉をやってみよう。(教科書に直接かきましよう)

○22～23ページを読んで、ろうそくが消える前と燃えた後の空気を調べる3つの実験方法についてノートにまとめましょう。

○22～23ページの実験3は、学校で先生といっしょに実験します。「燃える前と燃えた後」で空気はどのように変化するのか予想してノートにかきましよう。



チャレンジ!

キャンプで炭をおこしたり、キャンプファイヤーをしたりする時に、ものがよく燃えるようにするための工夫は、どんなことかノートにまとめてみましょう。

《保護者の皆様へ》

理科の学習で大切なのは、「何でかな?」「不思議だな?」「調べてみたいな!」という気持ちをもたせることです。お子さんが興味や関心をもてるような声かけや調べ学習へのアドバイスなどをしていただくと、学習が深まります。

小樽市立小学校の学習課題（6年生）

5月18日（月）～5月22日（金）

【外国語科】

<学習内容>

◆Unit 1 「This is me.」 (教科書22～23ページ)

☆出身地や得意なことを言って、自己紹介をする学習です。

※動画や音声を活用して取り組む課題です。

読み取れないときは、家の人に相談しましょう。

【Step2】得意なことを伝えましょう。

※教科書23ページのQRコードを読み取りましょう。

※分かったことなどは教科書に書きこみましょう。

1. Let's watch (教科書22ページ) ▶

会話を聞いて留学生のマイクが得意なスポーツに○をつけましょう。

2. Let's listen (教科書22ページ) ◀

自己紹介を聞いて、分かったことを表に書きましょう。

3. Let's chant (教科書22ページ) ◀

音声を聞きながら、「I'm good at running.」を歌いましょう。

※動画や音声を活用しなくても取り組める課題です。

1. 教科書144ページの「ローマ字の表」を見て、ノートに自分の名前を書きましょう。

2. Let's write (教科書23ページ) について、Let's try (教科書23ページ) の絵を見て、自分が得意なことを選び、ノートに書きましょう。また、巻末の絵辞典 (教科書133ページや134ページ) を見て、自分が得意なことを選び、英語のつづりをよく見て2回ノートに書きましょう。

<保護者によるかかわりのポイント>

- ・自分の出身地や得意なことを付け加えて自己紹介する学習です。
- ・家族で自己紹介をし合うなど、活動の工夫をしてみてください。
- ・QRコードを活用する際には、スマートフォンや情報機器の扱いなどについて支援をお願いします。

※ 無理のないように、計画的に取り組みましょう！